

市民の皆さんの意見を募集します。(パブリックコメント手続制度)

支所再編に係る業務の整理(案)

佐賀市では平成17年および19年の合併時の合併協定に基づき、支所のあり方に関する検討を進めています。基本方針として、現在の7支所を存続することとしていますが、一部の業務を本庁へ集約し組織体制の縮小を図る必要があります。現在支所で取り扱っている業務について、「引き続き支所で取り扱う業務」と「本庁へ集約する業務」に整理しました。詳しくは公表資料をご覧ください。

募集期間	2月23日(月)～3月24日(火)
公表資料の閲覧場所等	行政管理課(本庁2階)、情報公開コーナー(本庁1階)、各支所総務課、各市立公民館 市ホームページ「市政への参加」→「パブリックコメント」
提出方法	住所、氏名、電話番号を明記の上、郵送、ファクス、電子メールまたは直接持参でご提出ください。 意見の提出様式は任意です。 ※直接持参の場合は、公表資料の閲覧場所でも提出できます。(閉庁日除く)
意見提出先	〒840-8501 佐賀市役所 行政管理課 行政改革推進係 TEL40・7027 FAX29・2095 ✉gyoseikanri@city.saga.lg.jp

さが桜マラソンチャレンジ
プロジェクトコーチが教える

「さが桜マラソン」完走への道

レースまであと1か月半。今からできることは……

第3回 最後のジタバタ?

《食事について》

1日3度の食事をきちんと取りましょ。朝食抜きは絶対に駄目です。

適度なアルコールはOKです。頑張った自分へのご褒美も必要!

《大会前の上手な体調の整え方》

レース2週間前からは鍛えるよりも、体調を整えることが大切です。トレーニングをしすぎないようにしてください。トレーニング量を落とすのにあわせて食事量にも気を使い、体重増には注意してください。1～2週間前にはレースの半分の距離でトライアルを行い、レースの目標タイムを微調整しましょう。

風邪の予防はもちろん、マッサーやストレッチで疲労を取り除きましょう。ただし、レース前日のマッサージのやりすぎには注意。



◎問い合わせ

佐賀市教育委員会 スポーツ振興課
TEL 40・7360

あなたの人権 わたしの人権

「子どもの人権、私たちにできること」

2014年のノーベル平和賞に17歳のパキスタン出身の少女マララ・ユスフザイさんが選ばれました。

マララさんは「世界の貧しい子どもたちのために一冊の本、一本のペンを」と訴え、オスロの授賞式でも「すべての子どもたちが質の高い教育を受けられるよう行動を起こすべきだ」と訴えました。

「子どもの権利条約」が国連で採択されてから25周年を迎え、その前文には「子どもは、社会のなかの大切なひとりとして、認められなければならない」と記載されています。

この条約の28条に「教育を受ける権利」があります。子どもには教育を受ける権利があり「すべての子どもが学校に行けるように」とするものです。

しかし、教育を受けることもできずに働かされている世界の児童労働者は、平成24年では、約1億6800万人で、これは子どもたちの9人に1人に当たります。児童労働の一番の原因は貧困です。世界では、貧困による飢餓や病気などが原因で、一日に約3万人もの子どもたちが

が、5歳の誕生日を迎えることなく亡くなっています。

私たち大人は、子どもの権利についてきちんと理解し、それを子どもたちに伝えていくことが重要なのです。

子どもたちを取り巻く問題を見てみぬふりをせず、地域全体で子どもを見守り、育てていくことが、まず私たちにできることではないでしょうか。

(社会同和教育指導員・大島信行)
※市ホームページにも掲載しています。



◎問い合わせ

人権・同和政策課
人権啓発係(ほほえみ館内)
TEL 40・7367
FAX 34・4549